

【新聞掲載記事】

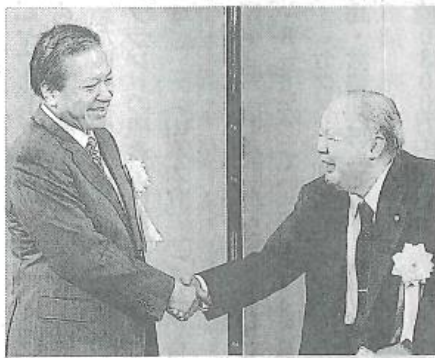
(順不同)

生団連・小川新会長
「世の中に貢献」

国民生活産業・消費者団体連合会(生団連)の小川賢太郎新会長(ゼンショーホールディングス会長兼社長兼CEO)は、1月27日に東京・紀尾井町のホテルニューオータニで開催した臨時総会で就任した後、記者団の取材に応じ、「揺れ動く国際情勢、国内情勢の中で生団連としてしっかり世の中に貢献できるようにする」と抱負

を語った。

同日名誉会長に就任した清水信次前会長からは、約1年半前に後任の会長への就任を要請された。自身が後任の指名を受けたことについては「強いて言えば、ぶれない点が清水会長が後継者の要素を満たしている」と判断さ



清水信次前会長(左)と小川賢太郎新会長(右)が握手を交わしている。写真提供：生団連

引き継ぎを終え握手する清水信次前会長(左)と小川賢太郎新会長(右)が握手を交わしている。写真提供：生団連

れたのではないかと推察する」とした。その上で「清水前会長の生

活動、これを狭めるようなルールづくりはよ

団連を創った志を引き継ぎ、消費者、生産者、流通業界が一体となって議論し、日本を良くしていくために国民の生活を守るという原点をしっかりと継承したい」とした。

それに先立つ臨時総会での選任後のあいさつでは、小川氏は「政治の先生方も今日はいっぱいおいでいただいている。官界からもおいでいただいている。企業が力をつけてきた。文化的にも蓄積してきた。そして生団連という本音のコミュニケーションができる場ができた。こういった場を活用してほしい。民間でルールを考えていきたい。自由な商売、自由な消費活動、これを狭めるようなルールづくりはよ

ろいろなルールも、ぜひ情報を早いうち

とところは公明党の皆さんにも時間を取っていただいて、自民・公明のグループがしっかりと皆さんの期待に

新会長に小川賢太郎氏 清水信次氏は名誉会長に

生団連臨時総会・新年賀詞交歓会開催

国民生活産業消費者団体連合会(生団連)は1月27日、ホテルニューオータニ(都内千代田区)本館1F「鶴の間」において、自由民主党二階後藤幹事長、公明党井上義久幹事長、自由民主党細田博之総務会長、民進党運動部長、関連団体など約1200名を招き、「国民生活産業・消費者団体連合会臨時総会・新年賀詞交歓会」を開催。第一部の臨時総会では、清水会長の退任に伴う新会長選任が行われ、会長代行の小川賢太郎氏(鶴センシヨールホールディングス代表取締役会長兼社長・写真左)が新会長に、清水信次会長が名誉会長に選任された。



臨時総会では、冒頭、井上厚専務理事が「清水会長から会長退任の申し出があった。後任には小川会長代行が推挙されており、12月2日の役員会において、清水会長の名誉会長就任、小川会長代行の会長就任の内諾を得ている」と臨時総会開催の経緯を説明した後、会場、満場一致で名誉会長に清水氏、会長に小川氏

が就任した。引続いて、清水名誉会長、小川会長の両氏が登壇し、固い握手を交わした後、清水名誉会長が「私が最も信頼し尊敬し

ている小川氏に会長職をパトントタツテすることになった。今、100年に1回の大変革が起こる現状の中で、あと10年世間情勢を見届けて先達方のいるところに旅立ちたい。日本は、実質世界第2位の経済力を有する国である。政治家が一体となり、一千万人が犠牲になると言われた焼野原を乗

り替えて今日がある。日本は世界一優秀で勤勉で清潔で、しかも行儀が良く礼儀正しい。誇りと自信を持ち」と挨拶。



固い握手を交わす小川会長(左)と清水名誉会長

自由経済が自由社会の基盤

次に、会長に就任した小川氏が「今の世界情勢は、孤立主義へ走っていき、リカまでも自由主義・自由

由貿易の旗を降ろして孤立主義へ向かっている。非常に危機感を覚える中、世界に進出する日本としては、文化、技術、おもてなしの心を世界に広げることが重要。国内では、同一労働・同一賃金など、流通サービス業で危惧される問題が多い。これを法律で解決して我々事業者の手を縛るようなことはしてほしくない。自由経済が自由社会の基盤である。自由な商業、自由な消費活動を狭めるようなルール作りは止めたい。国に対しては、制度は小さく、税金は安く、質の良

い行政サービスに心がけてほしい」と挨拶。第二部の新年賀詞交歓会では、冒頭、二階幹事長、井上幹事長、細田総務会長、運動部長の順で来賓挨拶。続いて、堺市消費生活協議会山口典子会長、札幌消費者協会高橋幸一会長、消費科学センター大木美智子代表、東京都地域婦人団体連盟谷茂岡正子会長の4氏が登壇。谷茂岡会長の乾杯の発声で閉会。新旧会長を囲んで歓談の輪が広がる中、司会者の進行で閉会。

▲2017年2月6日 菓子食品新聞

【その他新聞記事】

2017年1月28日 日本経済新聞 「ニュース一言」

2017年1月30日 食品新聞 「新会長に小川賢太郎氏」

【 Web掲載記事 】

2017年2月23日 JBpress

▼ 終わりを告げる経団連の時代

<http://jbpress.ismedia.jp/articles/-/49242>

2017年2月20日 毎日新聞

▼ 新会長に小川氏選任 国民生活産業・消費者団体連合会

<http://mainichi.jp/articles/20170220/ddm/008/020/020000c>

2017年2月2日 日本食糧新聞 電子版

▼ 生団連・小川賢太郎新会長「世の中に貢献」

<https://news.nissyoku.co.jp/news/detail/?id=KAWASAKI20170131092543666&cc=01&ic=015>

2017年2月1日 日本食糧新聞 電子版

▼ 国民生活産業・消費者団体連合会、新会長に小川賢太郎氏

<https://news.nissyoku.co.jp/news/detail/?id=KAWASAKI20170130021300635&cc=02&ic=015>

【その他掲載記事】

2017年2月号 「月刊テーマス」（株式会社テーマス）

「生団連」は小川賢太郎で変わる 清水信次氏の「後継者」
にゼンショーCEO

2017年3・4月号 「消費と生活」（株式会社消費と生活社）

生団連、新会長に小川賢太郎氏
